

入札説明書

沖縄県立芸術大学学生支援システム

構築業務

令和 2年 7月

沖縄県文化観光スポーツ部

沖縄県立芸術大学

※言葉の定義

- ・本県が調達を予定している「沖縄県立芸術大学学生支援システム構築業務」に係る一般競争入札を**本件入札**とする。
- ・本件入札に関する公告(令和2年7月7日付け沖縄県公報定期第4853号登載)を当該**入札公告**とする。
- ・本件入札への参加資格に係る公告(令和2年7月7日付け沖縄県公報定期第4853号登載)を**当該入札参加資格公告**とする。

本件入札については、当該入札公告及び当該入札参加資格公告に定めるものの他は、この入札説明書によるものとする。

1 入札に付する事項

以下に示すものの他は、当該入札公告に示すとおり。

(1) 委託業務名

沖縄県立芸術大学学生支援システム構築業務

(2) 委託範囲等について

資料2「調達仕様書」に示すとおり。

(3) 履行期間

契約締結の日から令和3年3月31 日まで

(4) 履行場所: 沖縄県立芸術大学

(5) 入札方法

地方自治法施行令第167 条の10 の2に規定する総合評価一般競争入札により行う。

(6) 入札金額

入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の110 分の100 に相当する金額を入札書に記載するものとする。

(7) 落札金額

入札金額にその当該金額の100 分の10に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。)をもって落札金額とする。

(8) 予定価格の事前公表の有無 無

(9) 最低落札価格の設定 無

2 契約条項を示す期間及び場所

期間: 当該入札公告日から同年7月14日(火曜日)まで

場所: 沖縄県立芸術大学

那覇市首里当蔵町4丁目1番(当蔵キャンパス)

那覇市首里崎山町4丁目212番1号(崎山キャンパス)

那覇市首里金城町3丁目6番(金城キャンパス)

3 入札説明書及び仕様書等の交付

(1) 入札説明書及び仕様書等を交付する期間

当該入札公告日から同年7月14日(火曜日)まで

(2) 入札説明書及び仕様書等を入手する手段

沖縄県立芸術大学にて手交または沖縄県文化観光スポーツ部沖縄県立芸術大学ホームページからダウンロード(URL: <http://www.okigei.ac.jp/>)

4 入札説明会

実施しない

5 質問票の提出について

(1) 本件入札等に関する質問は、質問票(様式1)を5(6)に示す場所まで持参又は郵送(到達確認が可能な手段に限る。以下、同じ。)、もしくはメールにて提出すること。

(2) メールにより提出する場合の宛先

e-mail kyomu@okigei.ac.jp

件名を「沖縄県立芸術大学業務支援システム構築業務の入札に関する質問」とし、質問票様式のファイルを添付すること。

(3) 質問票の受付期間

当該入札公告日から7月14日(火曜日)まで(土曜日、日曜日を除く。)とし、受付時間はそれぞれの日の午前9時から午後5時までとする。

(4) 質問に対する回答は令和2年7月16日(木曜日)までに随時、沖縄県立芸術大学ホームページへ掲載する。

(5) (1)に示す以外の方法で為された質問は受け付けない。

(6) 持参等の場合の場所

沖縄県立芸術大学

〒903-8602 那覇市首里当蔵町1-4

6 入札に参加する者に必要な資格

(1) 営業年数が令和2年6月1日現在において3年以上であること。

(2) 法人にあつては、資本金、基本金その他これらに準ずるものの額が500万円以上であること。

(3) 直近2年間の都道府県民税、事業税に関し滞納がないこと。

(4) 令和2年6月1日現在において有効なプライバシーマーク(JISQ15001)が付与されている者であること。

(5) 過去5年間に、本システムと同種又は同等のシステムに係る同規模以上のシステムの設計、開発、保守運用サービスの提供の稼働実績を有していること。

(6) 単独企業として本業務を行えない場合は、複数の企業で構成する共同企業体として参加することができる。共同企業体として一般競争入札に参加する場合には、次に掲げる要件を全て満たす者とする。

ア 全ての構成員が、(1)から(4)の要件を満たしていること。

イ 各構成員の役割分担が明確であること。

ウ 各構成員がそれぞれ担当する業務について、(5)の要件を満たしていること。

エ 各構成員が本件入札において参加する単独企業又は他の共同企業体の構成員でないこと。

7 入札に参加することができない者

地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167号の4第1項に規定する者及び同条第2項各号のいずれかに該当すると認められる者で、その事実があった後3年間の範囲内で知事が定める入札参加停止期間を経過していない者

8 入札参加資格登録申請の方法等

当該入札参加資格公告に示すとおりとし、以下(1)に示す書類を直接又は郵便書留により、(3)に掲げる場所に提出すること。

(1) 提出書類

ア 一般競争入札参加資格登録申請書

(ア) 一般競争入札参加資格登録申請書(様式2-1又は様式2-2)

(イ) 共同企業体構成書(様式3)※共同企業体の場合のみ

(ウ) 同種の業務等の実績調書(様式4)

(エ) 主たる技術者の経歴書(様式5)

イ 法人にあつては、登記事項証明書(発行後3箇月以内のもの)(履歴事項全部証明書)

ウ 個人にあつては、本籍地の市町村長の発行する身元(分)証明書(発行後3箇月以内のもの)

エ 直近2事業年度分の貸借対照表、損益計算書その他の財産及び損益の状況を示す書類の写し

オ 入札参加資格の登録を申請する日前の直近2箇年分の都道府県民税及び事業税に関し滞納がないことを証する書類(発行後3箇月以内のもので、県内に本社又は事業拠点を有する者にあつては、沖縄県が課する県税(延滞金等を含む。)の全税目についてのもの)

カ プライバシーマーク制度の認定を受けていることを証する書類の写し

キ 過去5年間に、本システムと同種又は同等のシステムに係る同規模以上のシステムの設計、開発、保守運用サービスの提供の稼働実績を有していることを証する書類

ク 共同企業体を結成していることを証する協定書等の写し ※共同企業体のみ

ケ 委任状(様式6) ※共同企業体の場合のみ

※共同企業体の場合は、一般競争入札参加資格登録申請書(様式2-2)及び共同企業体構成書(様式3)については代表幹事が提出し、ア(ウ)からオについては構成する全ての法人が提出すること。

(2) 一般競争入札参加資格登録申請書の受付期間

当該入札参加資格公告日から同年7月21日(火曜日)まで(土曜日、日曜日を除く。)とし、受付時間はそれぞれの日の午前9時から午後5時までとする。なお、郵送による提出の場合は令和2年7月21日(火曜日)午後5時までに(3)の場所に必着とする。

(3) 一般競争入札参加資格登録申請書等の提出場所及び申請に関する問合せ先

沖縄県文化観光スポーツ部沖縄県立芸術大学

〒903-8602 那覇市首里当蔵町1-4 電話番号098-882-5080

(4) 一般競争入札参加資格の審査結果は、申請者あてに、令和2年7月28日(火曜日)までに郵便により通知する。

(5) 審査結果に不服がある場合は、通知を受けた日の翌日から起算して7日(土曜日、日曜日を除く。)以内に、契約担当者に書面によりその理由について説明を求められることができる。

(6) 契約担当者は、(5)の説明を求められたときは、説明を求められる最終日の翌日から起算して10日以内(土曜日、日曜日を除く。)に書面により回答する。

9 入札参加資格の有効期間

入札参加資格を付与された日から令和3年3月31日(水曜日)までとする。

10 入札参加資格に係る登録事項の変更

入札参加資格を有する者は、当該入札参加資格の有効期間内に次に掲げる事項に変更があったときは、遅延なく、資格申請事項変更届を提出しなければならない。

(1) 商号又は名称

(2) 住所又は所在地

(3) 氏名(法人にあつては、代表者の氏名)

(4) 使用印鑑

(5) 法人にあつては、資本金、基本金その他これらに準ずるものの額

(6) 電話番号

11 入札参加資格の取消し等

(1) 入札参加資格の取消し等 入札参加資格を有する者が、7に掲げる者に該当するに至った場合においては、当該入札参加資格を取り消し、又はその事実があった後、県が定める期間は競争入札に参加させない。

- (2) 入札参加資格の取消しの通知 入札参加資格を取り消したときは、当該取り消された入札参加資格を有していた者にその旨を通知する。

12 入札参加資格の適用範囲

この公告で定める入札参加資格は、沖縄県が実施する沖縄県立芸術大学学生支援システム構築業務に係る一般競争入札に限り、適用する。

13 落札者の決定の方法

以下に示すものの他は、当該入札公告に示すとおり。

- (1) 本件入札に係る委託事業者を決定するにあたり、落札者の決定等を審議するため、「沖縄県沖縄県立芸術大学学生支援システム構築業務委託事業者選定委員会」を設置する。
- (2) 有効な入札書を提出した者で、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した者のうち、別添資料4「落札者決定基準」に示す、価格その他の条件が最も有利なものをもって入札したものを落札者とする。
- (3) 落札者については、沖縄県公報に公告する。また、入札の結果は、各入札者に書面により通知する。

14 企画提案書の提出

- (1) 上記8(4)にて入札参加資格を付与された者に限り、8(3)に示す場所まで持参又は郵送により提出すること。
- (2) 提出物は添付書類を含め以下のとおり。

提出物	部数	社名、押印
企画提案書提出書 (様式7-1又は7-2)	正本1部 副本9部 電子ファイル1部	正本のみ必須
・技術提案書 ・機能仕様要件対応可否一覧	正本1部 副本9部 電子ファイル1部	正本のみ必須

※電子ファイルは、CD-R等のメディアに記録し、提出すること

- (3) 企画提案書は、資料4「企画提案書の作成及び記載要領」に沿って作成すること。
- (4) 提案書提出期間 令和2年7月30日(木曜日)から同年8月7日(木曜日)まで(土曜日、日曜日を除く。)とし、受付時間はそれぞれの日の午前9時から午後5時までとする。
- (5) 企画提案書の再提出は、(4)の期間内に限り認める。なお、提出物の差替えは認めない。
- (6) 提出を受けた企画提案書は返却しない。
- (7) 企画提案書を取り下げ場合は、取り下げ願い書(様式任意)を提出するものとする。なお、取り下げ願い書の提出があった場合でも、提出された書類は返却しない。

15 デモンストレーションの実施

(1)前項14(4)の提出期間内に企画提案書の提出を行った者に対して、別途、デモンストレーションを実施する。

(2)デモンストレーションの開催日及び場所については以下を予定しているが、入札参加者数を勘案し、デモンストレーションの順番及び当日スケジュール等の詳細については後日文書にて通知する。

開催日：令和2年8月17日(月曜日)・18日(火曜日)の間

場 所：沖縄県立芸術大学大講義室

時 間：30分

デモンストレーションの順番：企画提案書の受付降順から行う

(3)デモンストレーション課題(共通5題)

①以下の6題についてデモンストレーションを行う。ただし、現段階でパッケージ等がこの6題に対応していない場合は、カスタマイズ等の内容をプレゼンテーションすることでも可とする。

・出願者情報の登録→合否判定資料の作成→入学手続きまでの流れ
・センター試験における成績請求及び提供データの受入方法
・教職員による授業科目登録～時間割～教室予約までの流れ
・学生による履修登録の流れ(再受験科目がある場合の登録方法)
・成績登録の方法、修正方法、卒業証書等の発行方法
・授業実施の方法(遠隔授業を想定することが望ましい)

②上記課題の他、所要時間を使って提案システムのデモンストレーションを行うものとする(所要時間に、選定委員との質疑応答含む)。

(3)デモンストレーションの際、既に提出された企画提案書の追加・訂正等については認めないが、選定委員がデモの振り返り及び理解し易いようにA4サイズ片面印刷5ページ以内で資料の配付は可能とする(デモンストレーション当日に10部用意すること)。ただし、1部のみ社名を入れ、残り部数については社名を類推できないようにすること。

(5)デモンストレーションの実施者は、本委託業務のプロジェクトマネージャー又はプロジェクトリーダー等のプロジェクトの総括、全体管理を行う者、もしくはこれに準ずる者とする。

なお、デモンストレーション等の実施者は、上記8(1)ア(エ)により主たる技術者として経歴書を提出した者であること。3名までの入室を認める。

(6)デモンストレーションで必要となる物品はすべて入札参加者が用意すること。ただし、プロジェクターとスクリーン、電源は本県が用意する。

16 入札執行

以下に示すものの他は、当該入札公告に示すとおり。

(1)日 時：令和2年8月19日(水曜日)13時30分

場 所：沖縄県立芸術大学一般管理棟2階第1会議室

- (2) 入札執行人及び立会人 沖縄県立芸術大学総務課及び教務学生課職員
- (3) 代理人が入札を行う場合は、本人の委任状(様式8-1又は8-2)を提出すること。
- (4) 開札は、入札者を立ち合わせて行う。この場合において、立ち会わない者がいるときは、その者に代えて、本件入札事務に関係のない職員を立ち合わせて行う。
- (5) すべての入札者の入札において、予定価格の制限の範囲内の入札金額の入札がない場合は、直ちに、再度の入札を執行する。なお、入札回数は3回(1回目の入札を含む)までとする。

ただし、当該入札公告8に該当する入札をした者(上記8(4)または(5)に該当する場合を除く)については、再度の入札への参加を認めない。

17 入札書及び経費内訳書の記入及び提出方法

以下に示すものの他は、当該入札公告に示すとおり。なお、入札書様式は様式9-1又は9-

2、経費内訳書様式は様式10 を使用し、入札書と経費内訳書には割印をすること。

- (1) 入札書には、令和2年度の構築にかかる一切の金額を記載すること。
- (2) 経費内訳書には、本件に要する諸経費を年度別、要件別の一切の金額を記載すること。ただし、令和7年度をシステムライフサイクルの最終年度とは想定せず、廃棄費用等は計上しないこと。
- (3) 入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額(以下、「入札金額」という。)を、算用数字を用いて入札書に記載すること。
- (4) 入札書及び経費内訳書は、中が透けない封筒に入れて密封し、表面に委託業務名及び入札者名を記載し、「入札書及び経費内訳書」と明記すること。
- (5) 入札者は、入札書及び経費内訳書の記載内容を抹消し、訂正し又は挿入するときは、当該箇所に押印しなければならない。ただし、入札金額及び経費内訳額は訂正できない。
- (6) 入札者は、いったん提出した入札書及び経費内訳書の書き換え、引き替え又は撤回することができない。

18 入札保証金

当該入札公告及び資料5「入札保証金説明書」に示すとおり。

19 入札の無効

次の入札は、無効とする。

- (1) 入札参加資格のない者のした入札
- (2) 同一人が同一事項についてした2通以上の入札
- (3) 2人以上の者から委任を受けた者が行った入札
- (4) 入札書の表記金額を訂正した入札

- (5) 入札書の表記金額、氏名、印影又は重要な文字が誤脱し、又は不明な入札
- (6) 入札条件に違反した入札
- (7) 連合その他不正の行為があった入札
- (8) 入札保証金が所定の金額に達しない者が行った入札

20 申請及び契約の手続において使用する言語及び通貨

言語: 日本語

通貨: 日本国通貨

21 契約に関する事務を担当する部局等の名称及び所在地

名称: 沖縄県立芸術大学

住所: 〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町1-4(教務学生課)

連絡先: 098-882-5080

22 契約保証金

契約を締結しようとする者は、沖縄県財務規則第101条第1項の定めるところにより、契約保証金を納めなければならない。ただし、沖縄県財務規則第101条第2項第1号及び第3号に該当するときは免除することができる。

23 特約事項

沖縄県立芸術大学業務支援システム構築後の本稼働(運用)については、令和3年4月からを想定している。本稼働時の運用保守業務委託契約、ハードウェア等の賃貸借契約については、本件落札者との長期継続契約を予定するが、構築業務とは別途契約を締結するものであり、上記17経費内訳書に記載した令和3年度以降の経費について、後年度における契約金額として約束するものではない。また、翌年度以降において当該契約に係る歳入歳出予算について減額又は削減があった場合は当該運用保守業務委託契約及び機器等賃貸借契約は解除する。

24 その他留意事項

- (1) 入札参加に要する費用は、入札参加者の負担とする。
- (2) 法人にあつては、押印は代表者印で行うこと。
- (3) 本件入札の過程で提出された全ての書類において、事実と異なる記載がある場合は、入札参加資格の取消、その者の入札の無効、落札の取消、契約の解除等を行う場合がある。
- (4) 提出された書類等について、不明な点がある場合は、個別に連絡を取る場合がある。
- (5) 契約に要する費用は、落札者の負担とする。

25 全体スケジュール

日付	内容
令和2年7月7日	公告
令和2年7月7日から 7月14日まで	資料配付期間
7月7日から 7月14日まで	質問の受付期間(7月16日(木)まで随時回答)
7月21日	入札参加資格登録申請書の提出期限
7月28日	入札参加資格審査結果通知
7月30日から 8月7日まで	○企画提案書提出期間 ○入札保証金免除に係る同種類・規模の履行を証明する資料の提出期間
7月30日から 8月7日まで	入札保証金を現金で納付する場合の「入札保証金払込書発行依頼書」の提出期間
7月30日から 8月18日まで	入札保証金受付期間(有価証券等を提出する場合)
7月30日から 8月18日まで	○入札保証金受付期間 (現金で納付する場合、金融機関等の保証書を提出する場合) ○入札保証金免除に係る入札保証保険契約を証する書類の提出期間
8月17日、18日	デモンストレーションの実施
8月18日	郵送入札締切り
8月19日	入札及び開札
8月20日	落札者決定
8月21日	契約(契約保証金が必要な者は、契約保証金納付後)